

8. さまざまな熱中症対策の取組事例

事例7. 長崎県長崎市 式典(イベント)での熱中症対策

- 被爆77周年長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典(令和4(2022)年8月9日)において、下記のような熱中症予防対策を行った。

<式典での取組>

- ①テントの設置
- ②座席を概ね1 m間隔で設置
- ③冷たいおしぼり、水、塩分補給タブレットの配布
- ④ミストシャワー設置(6基)
- ⑤ミスト扇風機の設置(12基)
- ⑥救護所の設置(2か所:それぞれ医師、看護師1名ずつ配置)
- ⑦保健師が式典会場を巡回、体調不良者に対する初期対応を実施
- ⑧救急車を1台待機、救急搬送に備える
- ⑨祈念像裏外周部に、スタッフ用の日除けメッシュを設置
- ⑩会場内の着席時には、適宜マスクを外していただくよう周知



▲式典の様子

■苦労した点

限られたスペースに多くの参列者が参加するため、参列者同士が接触しない席の配置の検証に時間を要した。

■工夫した点

真夏に屋外で実施するため、多くの日陰を作りだせるようテントや日除けメッシュを活用し、また、会場内に風が通りやすいような座席の配置とした。